

棚卸の権利維持・放棄、出願時や権利化のシーン毎に、価値評価の方法、判断基準の構築と手順について、体系的かつ実践的に解説。新たに生成 AI の活用についても事例をあげて紹介。

特許の価値評価のコツ

～大王製紙・花王での成功・失敗事例をふまえ～

講師：よろず知財戦略コンサルティング 代表、医学博士 萬 秀憲 氏

花王（株）にて商品開発研究に従事（入浴剤バブ等を開発）、東京研究所室長、栃木研究所室長を務める。1999 年大王製紙（株）入社、家庭紙開発部長、2005 年より H&PC 事業部知的財産部長、執行役員、参与を歴任し 2020 年 1 月に退職。大王製紙（株）に入社当初は年間 35 件の特許出願数だったのを、様々な施策を行い、5 年目には 335 件まで大幅に増やし、特許登録件数も年間 300 件以上となった活動を主導した実績がある。2020 年 4 月より現職にて、延べ 12 社への知財戦略等のコンサルティング業務やセミナー講師など多岐に活躍。2021 年より知財 AI 活用研究会へ参加し、汎用 AI（第 3 世代 AI & 第 4 世代 AI）の知財業務への活用を研究。

●日程 2025 年 6 月 19 日（木） 13:00～17:00

●受講料 36,300 円（税込／テキスト付） ※4/19（金）までにお申込の場合、29,040 円（2 割引）となります

1. 保有特許の棚卸における権利維持・放棄の決め方のコツ

- (1) 保有特許の価値評価の重要性
- (2) 自社における価値評価
 - ① 事業的価値の評価
 - ・当該特許の自社実施の有無と可能性
 - ・ライセンスの有無と可能性
 - ・他社実施の有無と可能性
 - ・収益性
 - ・貢献度
 - ・対外的アピール度
 - ② 技術的価値の評価
 - ・代替技術の有無
 - ・今後の利用可能性
 - ・技術の発展性
 - ③ 特許的価値の評価
 - ・権利の位置付け
 - ・権利範囲の広さ
 - ・権利の強さ
 - ・侵害発見容易性
 - ・回避困難性
- (3) 他社牽制効果の評価
- (4) ライセンス可能性の評価
- (5) 評価のタイミング
- (6) 権利維持、放棄の基準
- (7) 権利維持、放棄の決定までの手順
- (8) 棚卸後の知財戦略の立案
- (9) 花王における保有特許の棚卸（R&D の立場から）成功例と失敗例
- (10) 大王製紙における保有特許の棚卸、成功例と失敗例
- (11) 保有特許の棚卸における生成 AI の活用例

2. 特許出願時における価値評価のコツ

- (1) 出願時の価値評価の重要性
- (2) 出願時における価値評価
 - ① 事業的価値の評価
 - ② 技術的価値の評価
 - ③ 特許的価値の評価
- (3) 他社牽制効果の評価
- (4) ライセンス可能性の評価
- (5) 出願、秘匿の基準
- (6) 出願、秘匿の決定までの手順
- (7) 出願、秘匿の決定後の知財戦略
- (8) 花王における出願時の価値評価（R&D の立場から）成功例と失敗例
- (9) 大王製紙における出願時の価値評価、成功例と失敗例
- (10) 特許出願時における生成 AI の活用例

3. 権利化における価値評価のコツ

- (1) 中間処理時の価値評価の重要性
- (2) 中間処理時における価値評価
 - ① 事業的価値の評価
 - ② 技術的価値の評価
 - ③ 特許的価値の評価
- (3) 他社牽制効果の評価
- (4) ライセンス可能性の評価
- (5) 中間処理時の判断基準
- (6) 中間処理時の判断決定までの手順
- (7) 中間処理時の判断決定後の知財戦略
- (8) 花王における中間処理時の価値評価（R&D の立場から）成功例と失敗例
- (9) 大王製紙における中間処理時の価値評価、成功例と失敗例
- (10) 中間処理時における生成 AI の活用例

<講義概要>

知的財産活動のマネジメントにとって、重要なことの一つに特許の価値評価があります。

保有特許の価値の見極めは、適切な放棄判断のみならず、特許網の補強や特許利用範囲の拡大、さらには出願・権利化実務の高度化など戦略的な取り組みを可能とする側面も備えています。

また、出願・権利化においては、公開による他社の模倣を防ぐために、秘匿化して社内でノウハウ情報を管理することも重要で、技術の特質や事業戦略を踏まえて慎重に価値評価を行い、出願・秘匿化の判断する必要があります。

本講演で紹介する、保有特許の棚卸における権利維持・放棄の決め方のコツ、出願・権利化における価値評価のコツ、花王・大王製紙での事例、生成 AI 活用例から、「事業に貢献する知財マネジメント」を実践するヒントを得ていただければと考えます。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/6/19	特許の価値評価のコツ		
会社名※				
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>			
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
			役職	
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>			
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		